

# 令和6年度 選挙管理委員会事務局組織目標

<b>組織名</b>	選挙管理委員会事務局	<b>部長</b>	選挙管理委員会事務局長 三屋 宰子
<b>組織の目的・方向性</b>	公職選挙法などの法令に基づき、選挙が公明かつ適正に行われるよう、各種選挙の執行・管理及び選挙に関する啓発を行います。		
<b>(参考) 関連する総合計画における政策指標*</b>			

※政策指標…目指す都市像の実現や、総合指標の目標達成を図るうえで、各分野において特に重視する指標。各分野の政策指標は市役所全体で共有し、組織横断で目標達成に向けて取り組みます。

## 選挙管理委員会事務局組織目標

令和6年度は、任期満了に伴う選挙の予定はないものの、令和3年10月に執行された衆議院議員総選挙から3年間の過ぎ、任期期間が短くなっており衆議院の解散総選挙の可能性が高まっています。解散総選挙の場合は、選挙の執行まで短時間で準備が求められることや、市民の関心が非常に高い選挙となることから、より一層効率的に選挙事務を執行し、またミスのない選挙を執行する必要があり、常に選挙の執行を見据えた準備が必要になります。

令和4年度から5年度にかけて、5つの選挙を経て得られた経験を活かし、残念ながら発生してしまったミス事例を再発させないため、選挙事務マニュアルの不断の見直しと従事者への周知徹底、選挙事務研修や実務者会議を通じた問題点の把握並びに解決策の検討による事務執行能力の向上に取り組めます。

また、特に投票率の低い若年層の皆さんから、選挙そのものに関心を持っていただき、少しでも投票率が向上するよう啓発事業を進めます。

### 重点目標

- 1 選挙の公正かつ効率的な執行を図ります。
- 2 特に投票率の低い若年層への選挙啓発活動を推進します。
- 3 明るい選挙推進協議会との協力による選挙啓発活動を実施します

※重点目標における指標や取組状況は、各課組織目標をご覧ください。

### 評価

	重点目標の達成状況	目標数	3	達成数	3
<b>取組結果</b>	令和6年10月に執行された衆議院議員総選挙は日程がタイトな中での執行となりましたが、大きなミスもなく無事に執行できました。啓発活動は、模擬選挙や出前授業を小学校5校、高校2校の計7校で実施しました。また、明推協との連携のもと、衆議選では対応が難しい中、西蒲区で選挙時啓発を、8月の新潟まつりの民謡流しや地域のイベント等に合わせて街頭啓発活動を実施しました。				
<b>今後の方向性</b>	引き続き、問題事例の把握及びその対応策を検討し、選挙事務マニュアルを見直すとともに、対応策の周知徹底を図り、選挙事務能力の向上に努めます。 若年層の投票率の低下傾向が顕著となっていることから、学校を通じての主権者教育を実施するとともに、投票率の向上に向けた対策について引き続き検討していく必要があります。				